

窓口支援事例 【INPIT 新潟県知財総合支援窓口】 平成 30 年度版

企業情報

糸魚川商工会議所

所在地	新潟県糸魚川市		
ホームページ URL	http://www.itoigawa-cci.or.jp/		
設立年	1950 年	業 種	その他
従業員数	13 人	資本金	一万円

企業概要

商工会議所は、商工会議所法という法律に基づいて設置される「特別認可法人」です。日本全国には 515 の商工会議所があり、それぞれの地域で商工業の総合的な発展のため、地域に根差した活動を行っています。また、糸魚川商工会議所の対象エリアは平成 17 年町村合併以前の旧糸魚川市です。



自社の強み

糸魚川商工会議所は、管内 800 会員事業所で構成しており、設立以来地域に根差し、地域振興・商業振興に取り組んでおります。平成 26 年には小規模基本法・小規模振興法の施行により、小規模事業者の持続的発展を目的に事業計画の策定や新たな販路の開拓支援にも力を入れています。



一押し商品

糸魚川商工会議所では、支援ブランド「むすびいと」を平成 29 年に立ち上げました。

「むすびいと」は、ヒスイの神秘とともに生き、越の国を治めた強く賢く美しい姫「奴奈川姫」のイメージをブランドコンセプトに首都圏の女性をターゲットに、地域事業者の新たな販路開拓を目的にしています。お酒、お菓子、工芸品、アクセサリ、ひすい製品など生産者や職人がこだわりを持ち、それぞれに想いを込めた商品の開発に取り組んでいます。

<https://www.musubi-ito.jp/>

むすびいと。



知財総合支援窓口活用の概要（記：窓口担当者）

窓口活用のきっかけ

同所は、地域の資源を活かした新たな観光開発・特産品開発を進め、商品化から販路獲得まで、誘客・販売に向けて事業を推進し、地域の小規模事業者の活性化、地域経済の活性化を目指す「古代浪漫・賢く美しい「奴奈川姫」ブランド化プロジェクト」に取り組んでおり、地域特産品のブランド化に必要な商標について相談を受けたことがきっかけです。

最初の相談概要

同所へ訪問し、姫の国プロジェクト委員会の会員と当会の事務局を担当している同所の経営指導員に対し、商標の機能、商標登録による効果について説明を行ったうえで、調査方法・商標の類否判断に関する説明を行い、理解を深めて頂きました。既に「むすびいと」というブランド名とロゴは完成されていましたが、当該ブランドをどのような商品やサービスに使用するのか、不明確な部分もあることから、まずは権利範囲の明確化について検討するようアドバイスするとともに、効果的な権利取得方法について説明を行いました。

その後の相談概要

「むすびいと」ブランドの商品展開について明確化した後、具体的な手続方法、商標登録出願書類作成に関する支援を行いました。また、願書に記載する指定商品・指定役務が多岐に亘ることから、「商標の使用又は使用意思に関する証明書等」を手続補足書と同時に提出するための支援を行い、平成 30 年 7 月に無事商標登録されました。（商標登録第 6058579 号）

現在、「むすびいと」に関するホームページを立ち上げ、地域特産品の PR に力を入れております。

窓口を活用して変わったところ

今回の支援により、知財総合支援窓口としての機能を十分に理解頂いた結果、知財相談といえば「知財総合支援窓口」と認識していただくことができました。商工会議所では様々な相談が寄せられますが、新商品の開発やネーミングの選定等については、スムーズに知財総合支援窓口を紹介して頂けるようになりました。また、糸魚川地域は新潟県知財総合支援窓口から遠方にあることから、糸魚川商工会議所に臨時窓口として相談窓口を設置し、当該地域の中小企業等に対する支援を実施しております。

企業からのメッセージ

糸魚川商工会議所支援ブランド「むすびいと」立ち上げの際、ブランド名の商標登録を知財総合支援窓口にご相談しました。窓口担当者は制度の概要から登録方法や登録後の活用方法に至るまで親身になってアドバイスをしてくれました。この相談がきっかけになり、知財総合支援窓口の協力を得て平成 30 年 5 月から当所の経営相談窓口を知財相談を加えて、管内商工業者の皆さまにご利用いただいております。

窓口担当者から一言（氏名：伊藤 里子）



北陸新幹線開通に伴い、糸魚川市の特産品を県内外に発信しようと取り組まれているプロジェクトです。「様々な想いが、糸魚川に伝わる神秘の力と共に「むすびいと」を通じて届きますように。」との願いが込められたロゴであり、翡翠の勾玉をモチーフとした柔らかな印象のある素敵なデザインで、当該プロジェクトにぴったりなブランドです。今回の支援をきっかけとして、連携が強化されたことを嬉しく思います。今後も糸魚川市の発展に少しでもお力添えができるよう努めて参りたいと思います。

窓口支援事例 【INPIT 新潟県知財総合支援窓口】 平成30年度版

企業情報

糸魚川商工会議所

所在地	新潟県糸魚川市		
ホームページURL	http://www.itoigawa-cci.or.jp/		
設立年	1950年	業種	その他
従業員数	13人	資本金	一万円

企業概要

商工会議所は、商工会議所法という法律に基づいて設置される「特別認可法人」です。日本全国には515の商工会議所があり、それぞれの地域で商工業の総合的な発展のため、地域に根差した活動を行っています。また、糸魚川商工会議所の対象エリアは平成17年町村合併以前の旧糸魚川市です。



自社の強み

糸魚川商工会議所は、管内822会員事業所で構成しており、設立以来地域に根差し、地域振興・商業振興に取り組んでいます。平成26年には小規模基本法・小規模振興法の施行により、小規模事業者の持続的発展を目的に事業計画の策定や新たな販路の開拓支援にも力を入れています。



一押し商品

糸魚川商工会議所では、支援ブランド「むすびいと」を平成29年に立ち上げました。

「むすびいと」は、ヒスイの神秘とともに生き、越の国を治めた強く賢く美しい姫「奴奈川姫」のイメージをブランドコンセプトに首都圏の女性をターゲットに、地域事業者の新たな販路開拓を目的としています。お酒、お菓子、工芸品、アクセサリ、ひすい製品など生産者や職人がこだわりを持ち、それぞれに想いを込めた商品の開発に取り組んでいます。

<https://www.musubi-ito.jp/>



知財総合支援窓口活用の概要（記：窓口担当者）

窓口活用のきっかけ

同所は、地域の資源を活かした新たな観光開発・特産品開発を進め、商品化から販路獲得まで、誘客・販売に向けて事業を推進し、地域の小規模事業者の活性化、地域経済の活性化を目指す「古代浪漫・賢く美しい「奴奈川姫」ブランド化プロジェクト」に取り組んでおり、地域特産品のブランド化に必要な商標について相談を受けたことがきっかけです。

最初の相談概要

同所へ訪問し、姫の国プロジェクト委員会の会員と当会の事務局を担当している同所の経営指導員に対し、商標の機能、商標登録による効果について説明を行ったうえで、調査方法・商標の類否判断に関する説明を行い、理解を深めて頂きました。既に「むすびいと」というブランド名とロゴは完成されていましたが、当該ブランドをどのような商品やサービスに使用するのか、不明確な部分もあることから、まずは権利範囲の明確化について検討するようアドバイスするとともに、効果的な権利取得方法について説明を行いました。

その後の相談概要

「むすびいと」ブランドの商品展開について明確化した後、具体的な手続方法、商標登録出願書類作成に関する支援を行いました。また、願書に記載する指定商品・指定役務が多岐に亘ることから、「商標の使用又は使用意思に関する証明書等」を手続補足書と同時に提出するための支援を行い、平成30年7月に無事商標登録されました。（商標登録第6058579号）

現在、「むすびいと」に関するホームページを立ち上げ、地域特産品のPRに力を入れております。

窓口を活用して変わったところ

今回の支援により、知財総合支援窓口としての機能を十分に理解頂いた結果、知財相談といえば「知財総合支援窓口」と認識していただくことができました。商工会議所では様々な相談が寄せられますが、新商品の開発やネーミングの選定等については、スムーズに知財総合支援窓口を紹介して頂けるようになりました。また、糸魚川地域は新潟県知財総合支援窓口から遠方にあることから、糸魚川商工会議所に臨時窓口として相談窓口を設置し、当該地域の中小企業等に対する支援を実施しております。

企業からのメッセージ

糸魚川商工会議所支援ブランド「むすびいと」立ち上げの際、ブランド名の商標登録を知財総合支援窓口にご相談しました。窓口担当者は制度の概要から登録方法や登録後の活用方法に至るまで親身になってアドバイスをしてくれました。この相談がきっかけになり、知財総合支援窓口の協力を得て平成30年5月から当所の経営相談窓口を知財相談を加えて、管内商工業者の皆さまにご利用いただいております。

窓口担当者から一言（氏名：伊藤 里子）



北陸新幹線開通に伴い、糸魚川市の特産品を県内外に発信しようと取り組まれているプロジェクトです。「様々な想いが、糸魚川に伝わる神秘の力と共に「むすびいと」を通じて届きますように。」との願いが込められたロゴであり、翡翠の勾玉をモチーフとした柔らかな印象のある素敵なデザインで、当該プロジェクトにぴったりなブランドです。今回の支援をきっかけとして、連携が強化されたことを嬉しく思います。今後も糸魚川市の発展に少しでもお力添えができるよう努めて参りたいと思います。